

論文審査の結果の要旨

報告番号	甲 先 第 300 号	氏 名	Rahimah binti Abdul Hamid
審査委員	主査 太田 光浩 副査 出口 祥啓 副査 橋爪 正樹 副査 伊藤 照明		
学位論文題目 Theoretical approach of computer-aided shape design and manufacturing simulation to dental wire bending 歯科用ワイヤー加工に対するコンピュータ援用形状設計と製造シミュレーションの理論的取り組み			
審査結果の要旨 本研究は、歯科用ワイヤー加工に対するコンピュータ援用形状設計のための形状表現を提案し、その応用としてCNC方式の加工機を用いた製造シミュレーションの理論的取り組みを行ったものである。 ワイヤー加工に関する理論的な考察に加えて、歯科用ワイヤークラスプを用いた製造方法の分析と、シミュレーションによる検証を行っている。 本論文の内容については、主査および副査の教員が全員出席して行われた博士論文発表会で、発表、質疑応答で検討された。また、主査および副査の教員が査読を行い、記述、内容共に十分であることを認めた。なお、本論文の審査には、市川哲雄 教授の協力を得た。 以上より、本論文は博士論文として一定の水準に達するものであり、博士（工学）の学位授与に値するものと判定する。			